高校生の観光事業構想コンテスト

観光甲子園 NEXT TOURISM CONTEST 2022

SDGs修学旅行部門

＜準決勝事業企画書＞

タイトル

タイトル 10～20文字	四国まんなかガチ秘境物語

サブタイトル 20～30文字	自然や地域の人との交流を通して 秘境の暮らしに踏み込んでいく

チーム情報

都道府県	徳島県
高等学校名	池田高等学校
チーム名	観光班
担当教職員名	井上琢斗

メンバー名	学年	性別	氏　　名	担　当	代表
メンバー①	3	女	郷田聖菜	書記・企画・調査	○
メンバー②	3	漢	樋口寛大	企画・調査	
メンバー③	3	女	上谷渉七	企画・調査	

※ １チームのメンバーは３～５名
※ 担当欄にはチームにおける担当業務（企画、調査、取材等）を記入
※ 代表欄にチーム代表者１名に「○」を入れる

旅行内容　概略

日本三大秘境の「祖谷地方」を巡る
“体験型”修学旅行

持続可能な世界を目指す意識を創る

この「四国まんなかガチ秘境物語」修学旅行プランでは、日本三大秘境である祖谷地方に宿泊し、SDGsの目標の中でも特に11「住み続けられるまちづくりを」、12「つくる責任、つかう責任」、15「陸の豊かさも守ろう」を重点的に、実践的な経験を通して学ぶことができます。

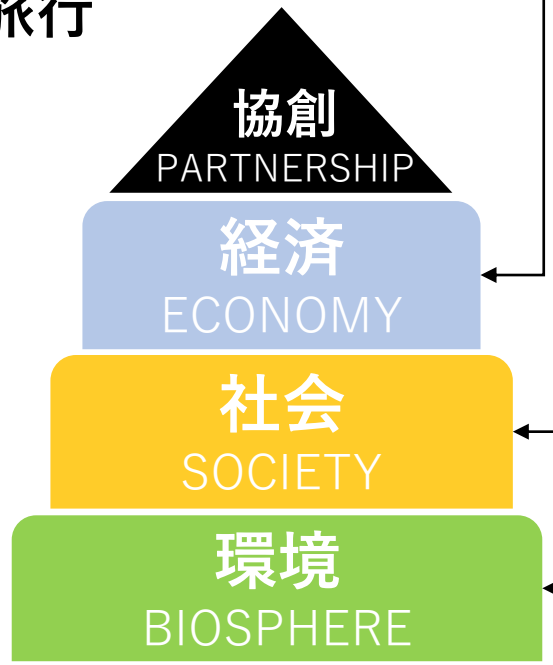
祖谷地方に根づく傾斜地農業システムとその暮らしは、2018年に「世界農業遺産」に認定されており、持続可能な農業や環境について学ぶ面で絶好の環境です。

この祖谷地方を舞台に、必要物資を自分で調達する「ブッシュクラフトプラン」や、修学旅行中に得た学びや感動を“お土産”という形に残す「お土産づくりプラン」などの様々な**体験**を通して、

①SDGsの実践的な知識を得て、
②持続可能な社会を目指す意識[Global Citizenship]を獲得する
ことが、この旅行の目標です。

TARGET(目標)

体験を通して、
持続可能な世界を目指すよう
旅行生の意識を変革する。



段階的に意識を変革する！

12 つくる責任 つかう責任

12.8　人々があらゆる場所において、持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようにする。

11 住み続けられるまちづくりを

11.4　世界の文化遺産や自然遺産を保護し、保っていくための努力を強化する。

15 陸の豊かさも守ろう

15.1　森林、湿地、山地及び乾燥地をはじめとする陸域生態系と内陸淡水生態系及びそれらのサービスの保全、回復及び持続可能な利用を確保する。

「四国まんなかガチ秘境物語」概略

事前学習～Day1：***環境と、その背景を知る***
Day2　　：***自然の素晴らしさを感じる***
Day3～事後学習：***地域で協創する***

環境・背景を知る

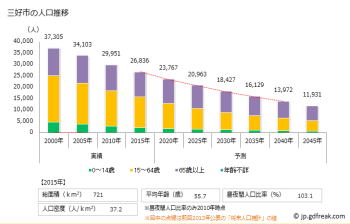
①事前学習
~Before~

☆地域の魅力を知り、課題を発見する

・PR動画視聴

・ZOOM交流会

・インターネット調査



自然を知る

②背景を知る
[DAY 1]

☆地域を探訪しながら、背景や環境について学び価値を探す

・ブッシュクラフト

・伝統文化体験

③自然と仲良く
[DAY 2]

☆体験を通して、より深い理解を得る

・アクティビティ

・音楽ライブ

地域で協創

④自然と一体に
[DAY 3]

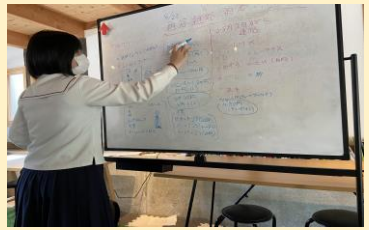
☆地域を協創する

・お土産づくり

⑤事後学習
~After~

☆周りと協力しながら、課題の解決を目ざす

・ディスカッション



旅行内容　事前学習

三好市には、地方ならではの**課題**がいくつかあります。
例えば、人口減少、後継者不足による農業の衰退などです。
先ずは事前学習で、それらの課題を「知る」ことが不可欠です。

・PR動画の視聴

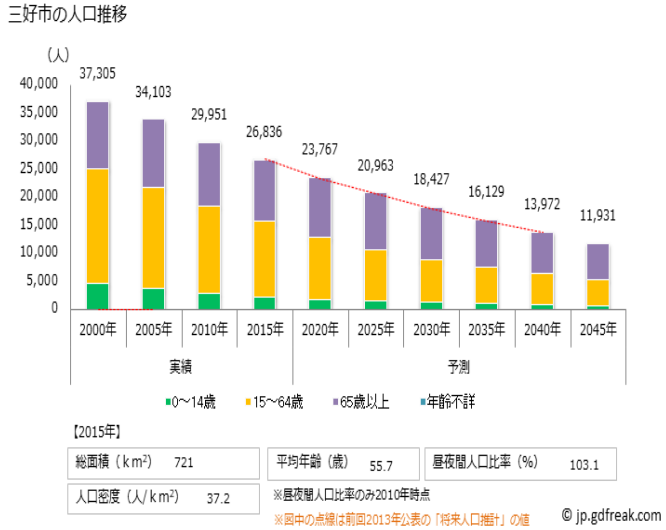
　この修学旅行の内容を短くまとめた、**PR動画**を視聴します。
　旅行への期待感を高めるだけでなく、日本の伝統的な文化や原風景を守らなければいけない、という思いを持たせることが目標です。

・事前調査

　インターネットを使って、旅行地の文化や課題、SDGsなどについて、事前に自分たちで調査してもらいます。
　課題解決に向けて、どんな解決策があるか、どんな障害があるか等の意見を交わすこともできます。

・ZOOM交流会

　旅行案内人や宿泊先の方など、**旅行先の人と交流**する時間を設けます。
　事前に地域の人々と交流することで、親しみを持った状態で接することができます。また、そこに住んでいるからこそ分かる地域の魅力や問題についても知ることができます。



三好市の課題には、例として人口の流出、伝統文化の継承者不足などがあります。

旅行内容　Day1

1日目は、**“地域の背景を知る”**というテーマから始まります。農業体験や地域の人との交流を絡めたブッシュクラフトや、地元の伝統文化を体験し、持続可能な生活について考えます。

・ブッシュクラフト

～自然に優しいライフスタイル～

ブッシュクラフトとは、食料や材料を現地で調達して必要物資の自作を行う、持続可能なアウトドアスタイルです。このプランは安全性とを重視して、食料の調達を**傾斜地の農業体験**で行うようになっています。

この農業体験は、例えば化学肥料に含まれたプラスチックの流出など、様々な**環境問題**についても触れ合う機会にもなります。

また、地元の人に協力してもらいながら自分たちで着火剤や木材を拾って火を起こし、調達してきた食材で**郷土料理**などを作ります。

・伝統文化体験

～受け継ぐべき文化～

ブッシュクラフトと並行して、**地域に根づいた伝統文化の体験**も行うことができます。

例えば、かつて山と山の間の連絡手段として使われていた「法螺貝吹き体験」や、歌を歌いながら石臼を回す「粉ひき体験」など、興味深い文化を体験し、地域の背景について考えます。

注意：別途料金です。
（500~1000円）

・民宿

～住民の思いを知る～

この修学旅行は、民宿で農泊をします。

自然と調和したライフスタイルを経験することで、旅行生が新たな価値観を生み出し、持続可能な社会について学ぶことができます。

旅行内容　Day2

2日目のテーマは、**“自然と仲良く”**です。
自然によって生まれたアクティビティや伝統文化を肌で体感し、より深い理解を目指します。

・アクティビティ

～五感で自然を楽しみ畏れる～

アクティビティプランでは、「ラフティングコース」と「フォレストアドベンチャーコース」のどちらかを選びます。*
＊両コースに希望者がいる場合は、それに応じてプランを組み換えます。

ラフティングコース

6 安全な水とトイレを世界中に　12 つくる責任 つかう責任

　世界レベルの激流、吉野川が創りあげた深い渓谷は、2017年にラフティングの世界選手権も開催された、ラフティングの聖地として知られています。
　仲間と協力してボートを操り、五感で大自然と対峙することで、**協調性**を身に付け、**環境保全について考える**機会を創出します。

【概要】
・一艇につき5～６人でチームを作ります。
・所要時間は3～４時間です。
・水量が過度に多い場合は、危険なため中止します。
・昼食は、両コースとも近辺のホテルか公園でとります。

フォレストアドベンチャーコース

12 つくる責任 つかう責任　15 陸の豊かさも守ろう

　フランス発、”自然共生型アウトドアパーク”のフォレストアドベンチャーでは、美しい森林に癒されながら、気分爽快なアクティビティを楽しむことができます。
　自分の安全を自分で守る力や、**団結力**を鍛えることができます。【大人は子どもにかえり、子どもは大人になる】ような体験になるはずです。

・音楽ライブ

～耳と肌で伝統を感じる～

11 住み続けられるまちづくりを

　三好市祖谷地方は数々の民謡が発掘された地でもあります。その中には、農業に従事しながら歌ったものが起源とされる、仕事歌と呼ばれる曲も存在します。
　このプランでは、民謡やワールドミュージックにゆかりのあるアーティストをお招きし、音楽ライブを開催します。
　伝統文化に結び付いた音楽を通して、ライブに参加した**地域の人々との交流**の機会を作り、世界に誇れる**伝統文化の継承**について考えます。
　旅行生は、優先的に席を確保できます。

旅行内容　Day3＋事後学習

3日目のテーマは、**“地域と協創”**です。
旅行生が経験を通して得た学びを、「お土産」という形に残し、事後学習で自分のものにします。

・お土産づくり

～思い出を手の上に～

旅行生たち一人一人に、自由に**オリジナルのお土産**を考え、作ってもらいます。修学旅行中に偶然拾った石や葉っぱを使ってキーホルダーや雑貨を作るもよし、民宿でお持ち帰りできる料理を作ってもかまいません。

まず、2日目のお昼に構想を練る時間を取り、3日目の午前中の時間を使って製作、または創作します。

このプランでは、旅行を通して考えたことや感じたことをお土産という形に残すことで、学びを“見える化”し、持ち帰ることができます。

また、自分なりの創作に自由に取り組むことで、**「正解のない問いに挑戦する力」**を身に付けることも目指します。

※創作する時間を確保できない場合等には、地元の高校生が考案した、何種類かのお土産を作ることも可能です。

・事後学習（ディスカッション）

事後学習では、まず旅行の思い出や学びを振り返り、仲間と共有します。

次に、事前学習での調査を再度見直して、その時考えていた課題は本当に適切だったか、またその解決方法は効果的か否かを検討してもらいます。

そして、仮定した課題とその対策について簡単な文書にまとめてもらいます。

最後は、再度ZOOM交流会を行い、旅行地の人々や友達に**学びを発表・共有**します。

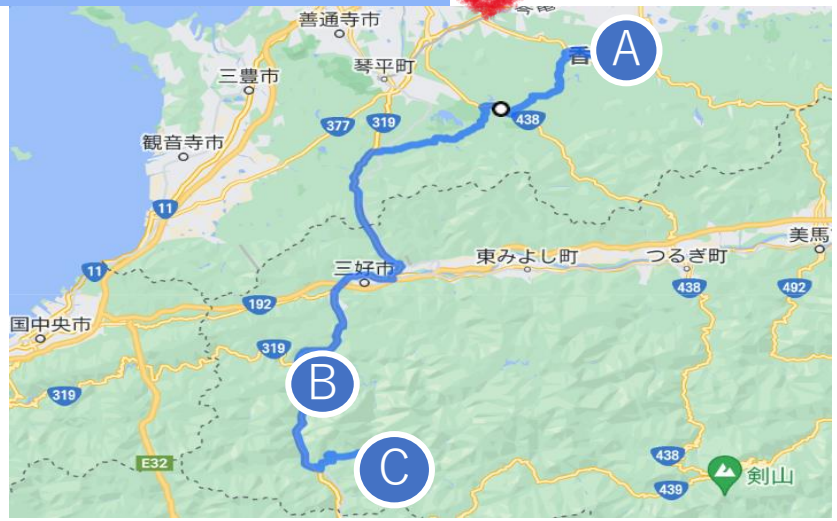
旅程　（2泊3日）

2泊3日、旅行生30人＋教員3~4名の場合、
このような旅程となります。
（1泊2日のプランの場合、【音楽ライブ】と
【お土産づくり】が省略されます。）

		プラン内容	場所
1日目	~13:20	到着・昼食	民宿
	13:30 ~17:30	**【ブッシュクラフト】**	民宿 （またはキャンプ場）
		【伝統文化体験】	歩危マート周辺 （祖谷山村徳善）
	17:30 ~20:00	**【夕食】**	民宿 （またはキャンプ場）
	20:00 ~21:30	自由時間	民宿
	21:30~	就寝	〃
2日目	~6:30	起床	〃
	7:00 ~8:00	朝食	〃
	9:00 ~12:00	**【アクティビティ】**	
		・**ラフティング**コース	吉野川
		・**フォレストアドベンチャー**コース	フォレスト アドベンチャー祖谷
	12:30 ~13:00	昼食	ホテル秘境の湯 or 祖谷ふれあい公園
	13:30 ~16:30	**【お土産づくり】**	民宿
	16:50 ~17:20	夕食	〃
	18:30 ~20:00	**【音楽ライブ】**	MINDE真鍋屋
	21:00~	帰宅？	民宿
3日目	6:00~	**朝日を見に行く** （希望者のみ）	〃
	~7:00	起床	〃
	8:00 ~8:50	朝食	民宿
	9:30 ~12:20	**【お土産づくり】**	〃
	12:30 ~13:00	昼食	〃
	13:15~	出発	

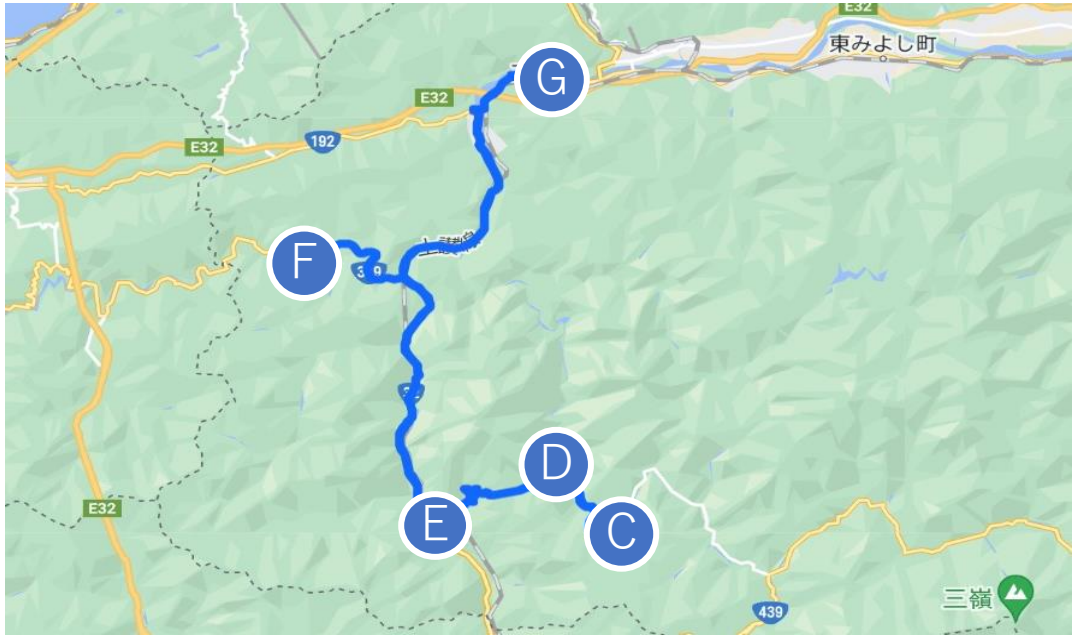
地図

下は、古民家グランピングMATOBAに宿泊するグループの場合の地図です。
他の民宿に宿泊する生徒は、それぞれの家の車で送迎します。
大型バスで「RiverStation West-West」まで移動し、そこからそれぞれの宿に分かれます。



A…高松空港
B…RiverStation West-West
C…古民家グランピングMATOBA【民宿】

1日目、および3日目の移動
・A～C間の距離…**79.2km**
（高速道路通過せず。移動時間は**約1時間50分**）



C…古民家グランピングMATOBA【民宿】
D…フォレストアドベンチャー祖谷【フォレストアドベンチャー】
E…歩危マート【伝統文化体験等】
F…ゴーゴーアドベンチャー【ラフティング】
G…地域交流拠点施設真鍋屋【音楽ライブ】

1日目
・B→D間の距離…**11.6km**（移動時間は**約20分**）
2日目
・B→E間の距離…**28km**（移動時間は**約40分**）
・B→C間の距離…**3.7km**（移動時間は**約7分**）
・B→F間の距離…**35.5km**（移動時間は**約50分**）

費用　内訳

下のプラン例の場合の大まかな費用です。
アクティビティプランは、【ラフティング】と【フォレストアドベンチャー】のどちらのコースを選ぶかによって、一人当たりの価格が変動します。

プラン例：2泊3日、旅行生30名（8グループ）＋教員3名
高松空港起点（飛行機等の交通費を除く）

	価格（総計）	価格（１人あたり）［ラフティングコースを選択した場合］	価格（１人あたり）［フォレストアドベンチャーコースを選択した場合］
【ラフティング】プラン＋昼食	¥5,600×34名＝**¥190,400**	¥5,600	
【フォレストアドベンチャー】プラン＋昼食	¥4,900×34名＝**¥166,600**		¥4,900
【ブッシュクラフト】プラン	**￥68,000**	¥2,000	¥2,000
【音楽ライブ】プラン	¥1,000×34名＝**¥34,000**	¥1,000	¥1,000
【お土産づくり】プラン	¥1,800×34名＝**¥61,200**	¥1,800	¥1,800
民泊＋食事（1日2食）	¥23,000（2泊3日）×34名＝**¥782,000**	￥23,000（2泊3日）	¥23,000（2泊3日）
交通費（高松空港→民宿）	**¥33,100**	¥973	¥973
総計		**¥34,373**	**¥33,673**